

個別事業計画書

所管部署：土木建築部 土木管理課

(単位:千円)

事業名	道路・橋梁維持管理事業	細事業名	新継区分	継続事業		
総合振興計画の位置づけ	第3章 人・物・情報を高度につなげる	根拠法令等	道路法			
	3 安全で快適な主要道路でつなぐ					
	(3)安全で快適な道づくり					
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費	
現状の課題	近年、市管理道路の舗装面の老朽化・疲労亀裂が増加傾向である。橋梁点検も旧4町とも行われておらず、適正管理に支障をきたしている。また、除雪については、人員と機器の不足により作業が遅延している状況である。そういった中で、道路環境における地元要望も年々増加している。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費	平成21年度 予算現額		80,741	
			平成22年度	地元要望を踏まえながら、優先順位を決定し計画的に修繕を行う。	安全・円滑な通行を確保する。	87,610
			平成23年度	地元要望を踏まえながら、優先順位を決定し計画的に修繕を行う。	安全・円滑な通行を確保する。	82,110
			平成24年度	地元要望を踏まえながら、優先順位を決定し計画的に修繕を行う。	安全・円滑な通行を確保する。	82,110
具体的な実施内容	市管理道路の維持管理は、道路附属施設も含め緊急度・通行量等を考慮して、優先順位を検討し計画的に実施する。また、除雪については道路除雪計画に基づき、管内の幹線道路の除雪及び融雪剤散布を行う。					
事業の目的	道路及び附属施設の適切な維持管理を行うことで、安全・安心な道路交通網を構築する					
事業の効果	道路及び附属施設の適切な維持管理をすることにより、道路資産の長期的な維持並びに生活道路の安全確保が図られる。					